

地方大学・地域産業創生交付金事業の取組状況について

1. 事業の概要

本県の強みである「光」を軸に、国の交付金を活用し、「次世代LED光源の研究開発・応用製品の事業化」と「光応用専門人材の育成」を推進することにより、魅力ある大学づくりと、地域産業の振興・雇用創出を図る。

【次世代LED】

深紫外：照明等の可視光より波長が短く、殺菌作用を有する光
赤外光コム：照明等の可視光より波長が長く、高精度な計測ができる光
テラヘルツ：赤外光コムよりさらに波長が長く、物質透過性を有する光

2. 事業の進捗状況

(1) 研究開発・事業化の推進

①研究開発

徳島大学「ポストLEDフォトンクス研究所（pLED）」において、世界トップレベル研究者はじめ優秀な研究者が次世代LEDに関する先端的研究や、医療と光科学の融合による新たな医療技術等の研究を推進

研究分野	光源の開発	応用製品等の開発
深紫外	高性能化	食品用殺菌装置、 新型コロナウイルス殺菌技術 等
赤外光コム	世界初の実用化	Beyond 5 G 通信技術、 食品異物検査装置、 呼気による健康診断技術、 公共インフラの非破壊検査技術 等
テラヘルツ		
医光融合	—	新たなガン診断・低負担治療法 等

②事業化

- ・外部専門家等から定期的に研究内容の市場性・事業性を客観評価
- ・pLEDにおいて、12件の県内外企業との共同研究を推進

(2) 光応用専門人材の育成

①徳島大学

- ・pLEDと理工学部、医学部の連携による専門人材の育成を推進
- ・徳島大学、日亜化学工業、テクニオン・イスラエル工科大学の連携による「徳島国際サイエンス研究所」を設置し、起業家教育等の充実

②阿南工業高等専門学校

- ・企業技術者向けリカレント教育「LED基礎技術講座」の充実強化
- ・デザイン思考に関するセミナー等の開催

3. 今後の予定

○早期の事業化に向けた研究開発の推進

- ・Beyond 5 Gに向けた通信技術開発等の重点研究テーマを加速
- ・産学連携による新型コロナウイルス殺菌技術を活用した製品開発

○産業界が望む光応用専門人材の育成を推進

- ・徳島大学において10月から企業ニーズを踏まえたリカレント教育「深紫外LED活用入門」講座を実施